ユニセフ募金へのご協力ありがとうございます。

We Support unicef

ユニセフ・ミャンマー指定募金で「ミャンマーの女性と子どものための栄養支援」にお送りいたしました!

引き続き ご協力お願いいたします

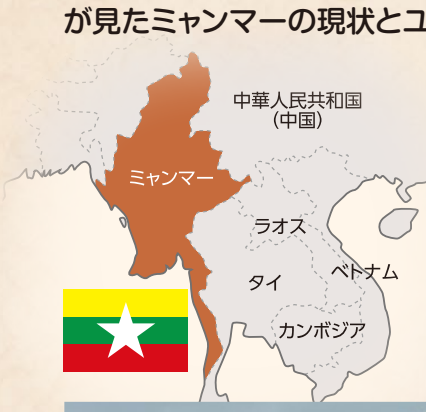
ミャンマーの組合員スタディーツアーの報告

ならコープでは、日本ユニセユ協会（国連児童基金）を通じて、1996年から2014年までラオス指定募金に取り組み、一定の成果をみることができました。2015年度からは、指定募金として「ミャンマーの女性と子供のための栄養支援」プログラムにしています。2月21日～27日、ユニセフ・ミャンマースタディーツアーにならコープwithユニセフの会・代表の杉木愛子さんが参加されました。杉木さんが見たミャンマーの現状とユニセフの取り組みを組合員として見学されました!

ミンガラバー・こんにちは!!

杉木　愛子（写真左）

ならコープに加入して30年目。店舗担当理事、くらし担当理事などを歴任。ならコープ内のボランティアサークル「withユニセフの会」代表として、メンバーとともに，ユニセフの活動への理解を広めるため、組合員の集いへの参加や出張学習会などに取り組んでいる。



ミャンマーってどんな国?

- 人口：6,367万人(2012・2013年、IMF推定値)
- 面積：約68万km² (日本の約1.8倍)
- 民族：ビルマ族(約70%)、その他多くの少数民族
- 言語：ミャンマー語
- 宗教：仏教(90%)、キリスト教、回教等

[参考資料：外務省HP]

近年の民主化や政治改革に伴い、子どもや女性の生活も改善されつつある。しかし、公共サービスへの投資が少なく、地域、ジェンダー、民族によって所得などの面で大きな格差があるため、貧困地域、農村部、遠隔地に住む子どもや女性たち(特に少数民族)は、基礎的なサービスを受けられません。

ユニセフ募金の種類

- **一般募金** 150以上の国と地域で行われるユニセフの活動全般を支える募金
- **指定募金** 特定の活動分野や活動を行っている国・地域を指定して支援する募金
- **緊急募金** 紛争や自然災害などにより、緊急な支援が必要な地域の子どもたちに対する募金

2015年度のユニセフ募金は、1,238,159円が寄せられました。募金は「ミャンマーの女性と子供のための栄養支援」を目的としたミャンマー指定募金（900,000円）と一般募金（338,159円）にして、日本ユニセフ協会へ送金しました。

※日本ユニセフ協会を通じて、一般募金・指定募金に送られます。

引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

注文書の6桁番号記入欄に、
151505（1口100円）、
151521（1口1,000円）
の番号と口数をご記入ください。

1口　100円
1口 1,000円

※100円募金、1,000円募金があります。番号にご注意ください。

from Myanmar 2016

withユニセフの会

ミャンマースタディーツアーの報告会

7月1日(金) 14:00～15:30　**無料**

コープみみなし 2階集会室

ユニセフではミャンマー指定募金に取り組んでいます。この度ミャンマーの女性と子どもの支援をするために、現地を見てきました。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。皆さんのご参加をお待ちしています。

お申し込み 下記 CSR組織広報部まで

栄養補給のためのビタミンAのサプリメント

学校でのサプリメント配布の様子

ユニセフの支援

書き損じ・使い残しハガキの募集

ご家庭で眠っているハガキを募集し、換金してユニセフ募金にします!

お手数ですが右記を切り取って封筒に貼って、店舗サービスコーナー等にお渡しください。
書き損じのハガキも同じく封筒に入れてください。

お問い合わせは…
ならコープ CSR組織広報部　TEL 0742-34-8735　月～金 9:00～18:00

<キリトリ>

世界の子どもたちに届けよう!

2016年ユニセフ募金 書き損じハガキ募集

ならコープ CSR組織広報部 行き